

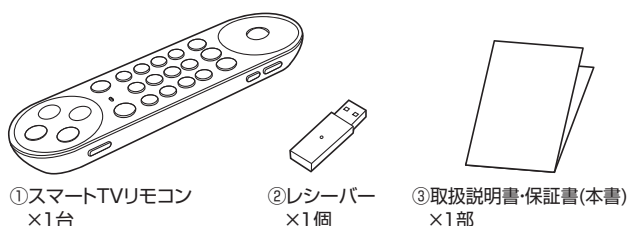
スマートTVリモコン 取扱説明書

この度は、スマートTVリモコン「400-TVSMART」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。
読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているか確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容



※欠品や破損があった場合は、品番(400-TVSMART)と上記の番号(①~③)と名称(レシーバーなど)をお知らせください。

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書 サンワサプライ株式会社

型番: 400-TVSMART	シリアルナンバー:
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名	保証期間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5690 FAX.086-235-2381 CD/AJ/KSDaNo

仕様

Bluetooth仕様

適合規格	Bluetooth Ver.5.0(BLE) Class2
電池性能	連続動作時間/約245時間
連続待機時間	約49000時間 ※1
使用可能日数	約30日 ※1

2.4GHzワイヤレス仕様

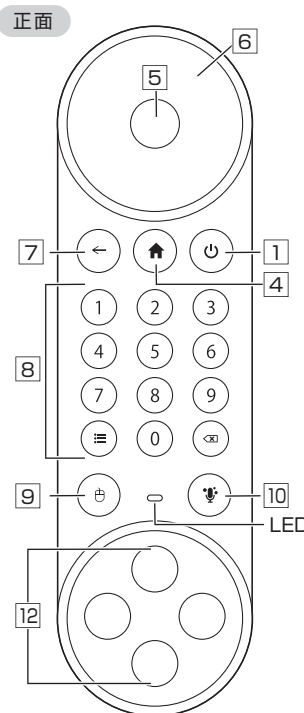
コネクタ	USB Aコネクタ ※USB 10Gbps/5Gbps/2.0でも動作します。
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 ※リモコン・レシーバー間のIDは固定です。
電池性能	連続動作時間/約245時間
連続待機時間	約49000時間 ※1
使用可能時間	約30日 ※1

※1:1日8時間、リモコン操作を5%程度行う場合。(新品の単四アルカリ電池使用時) 自然放電などを考慮しない弊社計算値であり保証値ではありません。使用期間により、徐々に性能が低下します。予めご了承ください。

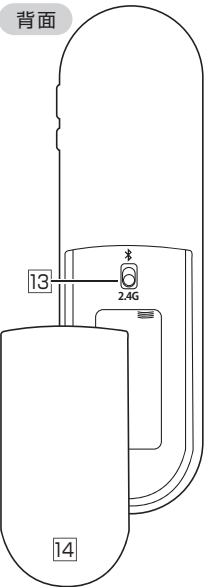
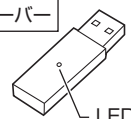
※電池は別売りです。

各部の名称とはたらき

①スマートTVリモコン



②レシーバー

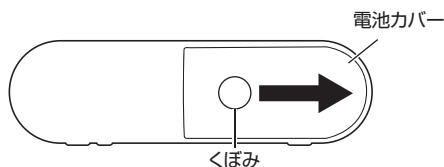


ボタン名	機能
① 電源ボタン	電源をON-OFFにする
② Lボタン・音量(+)ボタン	Lボタン・音量を上げる
③ 音量(-)ボタン	音量を下げる
④ ホームボタン	ホーム画面を表示する
⑤ スクロール・ホイールボタン	画面をスクロールする・ホイールボタンを押すと決定
⑥ 十字ボタン	画面上で選ぶ カーソルを上下左右に動かせる
⑦ 戻るボタン	1つ前の画面へ戻る
⑧ 数字ボタン	チャンネルを直接選ぶ
⑨ マウス操作ボタン	マウス操作モードにする
⑩ 音声機能ボタン	ボタンを押しながら話しかけると音声操作できる
⑪ Rボタン・メディア再生	Rボタン・メディアを再生する
⑫ メモリーキー	IRリモコン機能をコピーする
⑬ Bluetooth/2.4GHzモード切替えスイッチ	Bluetooth、2.4GHzワイヤレスを切替える
⑭ 電池カバー	電池カバー

ご使用になる前に

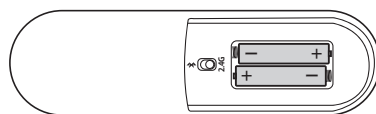
1 電池を入れる

- ① 本製品の電池カバーを、くぼみを親指で押し、スライドさせて取外します。



- ② プラス(+)とマイナス(-)の向きに注意して、単四乾電池2本を入れてください。

電池を入れるとLEDが1回青色に点灯します。



❗ 電池は正しい向きで入れてください。

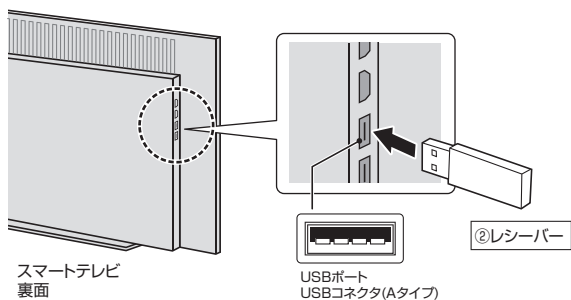
- ③ 電池カバーを閉じてください。

本製品は、2種類の接続方法があります。

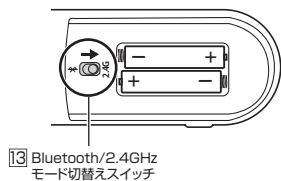
※マウス機能に対応していないテレビには接続できません。

ワイヤレス接続 する方はこちら

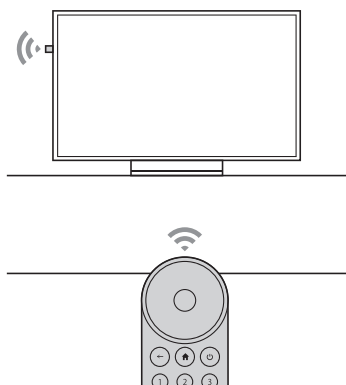
- ① スマートテレビの電源をONにしてください。
レシーバーをスマートテレビのUSBポートに差し込んでください。



- ② 本製品の電池カバーを開け、Bluetooth/2.4GHzモード切替えスイッチを2.4GHzモードにしてください。

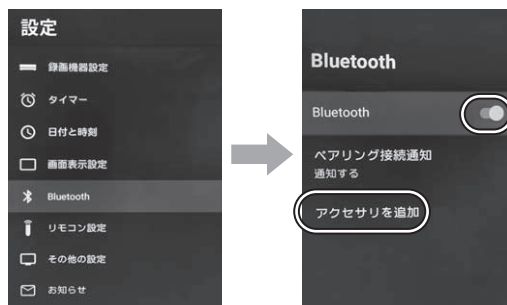


- ③ ワイヤレス接続はこれで完了です。
本製品でテレビ操作できるようになります。

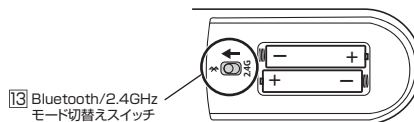


Bluetooth接続 する方はこちら

- ① スマートテレビの電源をONにし、設定画面でBluetoothをONにしてください。
Bluetooth設定モードにしてペアリング状態にしてください。

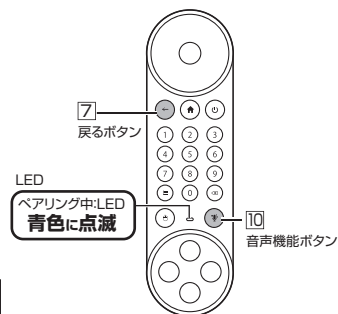


- ② 本製品の電池カバーを開け、Bluetooth/2.4GHzモード切替えスイッチをBluetoothモードにしてください。



- ③ 音声機能ボタン + 戻るボタンを同時に約5秒長押しすると、ペアリングモードになります。

❗ ペアリング中はリモコンとテレビの距離は1m以内にしてください。



※接続するテレビによって画面は異なります。

- ④ テレビの画面がペアリング完了になったら、完了です。
本製品でテレビ操作できるようになります。



操作方法は、裏面をご覧ください。➡

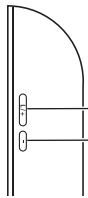
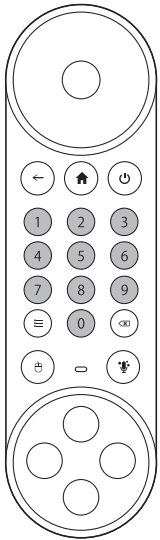
使い方

テレビを見る

- 1 テレビの電源、またはリモコンの電源ボタンで電源を入れてください。

- 2 **チャンネルを選ぶ**

数字ボタンを押して、チャンネルを選んでください。



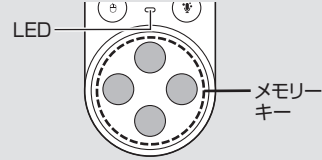
音量を調整する

音量を上げる
音量を下げる

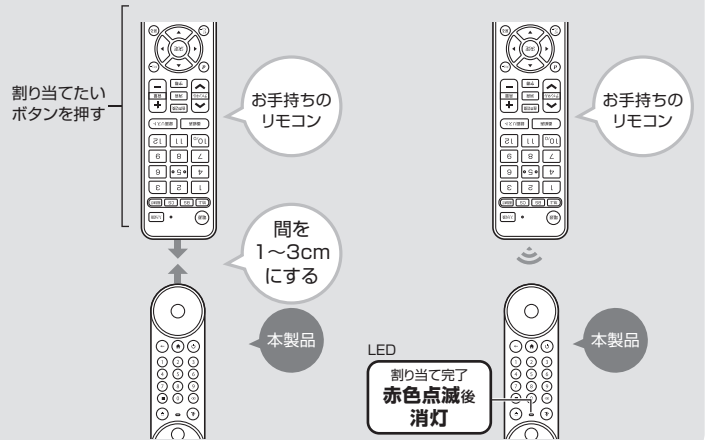
■キーメモリーモード

メモリーキーは、TVリモコンのボタンを割り当てることができます。

- 1 ボタンを約5秒長押しし、LEDが赤に点灯するとコピーモードになります。



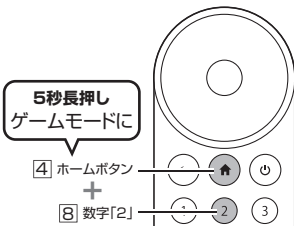
- 2 LEDが点灯中にお手持ちのリモコンのIRと本製品の上部を1~3cm程度離して、割り当てたいボタンを約2秒押ししてください。
- 3 割り当てが完了するとLEDが赤色点滅後、消えます。失敗した場合は、LEDの赤色点灯が消えます。



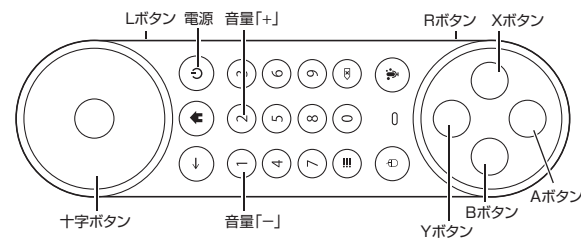
ゲームをする

- 1 **ゲームモードにする**

ホームボタン+「2」ボタンを同時5秒長押しすると、LEDが青く点滅し、ゲームモードに切替わります。

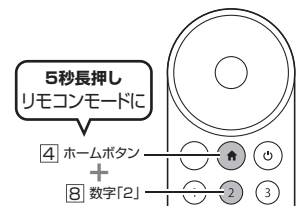


ゲームモード



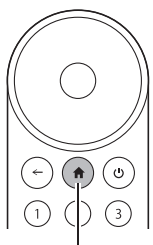
- 2 **リモコンモードに戻す**

再度ホームボタン+「2」ボタンを同時に5秒長押しすると、LEDが青く点滅し、リモコンモードに切替わります。



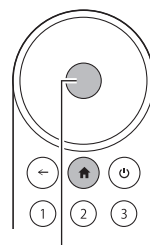
メディアを再生する

- 1 ホームボタンを押して、テレビのホーム画面を表示させます。



※接続するテレビによって画面は異なります。

- 2 見たい番組を選択し、スクロールボタンを押して決定します。



安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

- 本製品を使用する際は必ずパソコンメーカーが提示する警告、注意事項に従ってください。
- 本製品が発熱している、煙が出ている、異臭や異音がする時など異変を感じた場合は、ただちに使用を中止してください。感電や火災の原因になります。
- 本製品は通信用電波として2.4GHz周波数帯の電波を使用しています。同周波数帯を使う機器の近くでは使用しないでください。同じ周波数を利用する機器の近くで使用した場合、誤作動する場合がございます。
- 電車内、航空機内や病院など、無線機器の使用が禁止されている場所では絶対に使用しないでください。本製品は電子機器や医療機器(ペースメーカー等)等に影響を及ぼす恐れがあります。
- 本製品の使用前に、コネクタを取付ける位置、取付け・取外しの方法をあらかじめご確認ください。接続位置を間違えると、ショートして火災や感電の原因となります。
- お子様の手が届くところには配置・保管しないでください。(対象年齢18歳以上)
- 濡れた手で触る、本体を濡らす可能性がある場所での使用はおやめください。感電や火災、故障の原因となります。
- 本製品を分解、改造修理しないでください。感電や火災、動作不良の原因になります。お客様において分解や改造が行われた場合は、保証期間であっても有償修理になる場合や、修理をお断りすることがあります。

注意 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

- 本製品が破損した場合はご使用を中止してください。ケガの原因となります。
- 使用済みの消耗品は条例等に基づき、各々適正に廃棄処分してください。
- USBハブなどを經由して本製品を接続する場合、ご使用の環境によっては正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに直接接続してご使用ください。
- 本製品が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。濡れた布などで拭くと故障の原因になります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと変形や変色することがありますので使用しないでください。
- 以下のような場所や環境では使用、保管しないでください。故障や動作不良の原因となります。
 - ①パソコンメーカーが推奨する使用環境とは異なる環境。
 - ②振動や衝撃が加わる場所や落下しやすい場所。
 - ③風呂場など水気が多い場所。湿気やホコリの多い場所。
 - ④直射日光のあたる場所や自動車のダッシュボードなど高温になる場所。ストーブやヒーターなど熱源付近。
 - ⑤強い磁気や電磁波が発生する場所。静電気の発生しやすい場所。
 - ⑥腐食性ガスが発生する場所。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが発生しても弊社はいかなる責任も負いかねます。

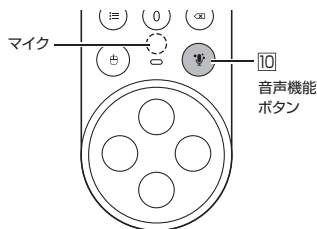
本製品を直接操作するリモコン操作の他に、

2種類の操作方法があります。

音声操作をする

音声でテレビ操作ができます。

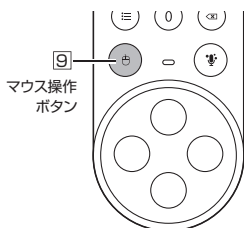
音声機能ボタンを押して、リモコンのマイクに話しかけると、テレビの操作、番組の検索、質問したりできます。



マウス操作をする

1 マウス操作ボタンを押して、マウス操作をONにしてください。画面に向かってマウス操作ができるようになります。もう1度押しと、マウス操作OFFになります。

※初めてご使用になる際も、テレビにレシーバーを挿す(Bluetooth設定の場合は、Bluetooth設定する)だけでリモコンを認識して使用できます。

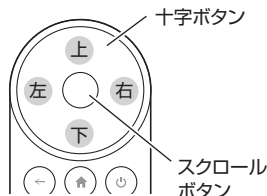


2 マウスボタンの操作をします。

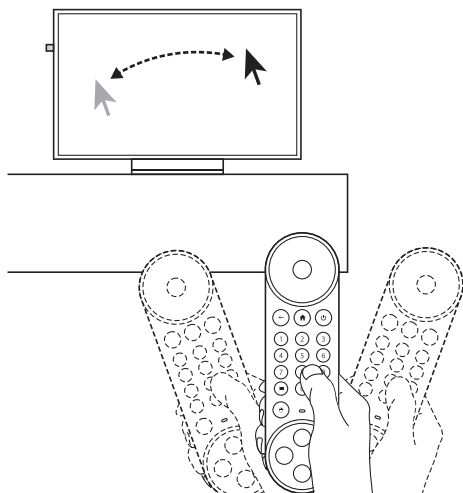
決定する スクロールボタンを押す
→マウス操作の左クリックに該当します。

※右クリックはできません。

十字ボタンで上下左右にカーソルを動かすことができます。



3 本製品をしっかりと保持し、手を傾げることでマウスカーソルを操作することができます。



本製品を使用する際の注意

■ 2.4GHzワイヤレスについて

本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

■ Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないよう心がけてください。

- 本パッケージに含まれるすべてのものについて、その一部または全部を、無断で複製、複写することはできません。
- お客様において、本製品の誤った使用による事故や不利益について、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品は日本国内向け仕様です。国外におけるアフターサポートは行っておりません。また国外の一部地域への持ち出しは「戦略物資等輸出規制品」に該当する場合があります。